



いよいよ令和6年も終了します

校長 野邊 盛雅

今年「辰年」でした。昔から辰年は龍のように天へ昇り飛躍する年と言われていますが、皆様はどのような一年を過ごされたでしょうか？

生徒たちの様子を見ると、特に1年生は、身体の成長も見られて、本当に中学生になったなと実感できます。2年・3年生も将来へ向けた社会性を着実に身に付けていることと思います。いよいよ令和6年も終わり、生徒の皆さんが楽しみに待っていた冬休みとなります。

最近、この時期の季節柄、インフルエンザ等の感染症が蔓延してきます。新型コロナウイルス感染はあまり聞かれなくなりましたが、人混みの中でのマスク着用やうがい手洗いなどの感染対策をするなど、引き続き日常生活でも十分に留意してください。

さて、年末年始はクリスマス、大晦日、正月と多くの行事が続きますが、ご家族や親族、友人との親睦交流を深める機会も増え、多くの見聞を得ることで新たな学びの場とすることが出来ることと思います。まさにこの時期は、普段の学校や日常生活で出来ないことにチャレンジできる好機です。自分の時間がとれるので、生徒の皆さんには、読書や自然観察、体験学習などにも積極的に取り組んでほしいと思います。これらの取り組みは、SNSやネット環境から離れ、自分を見つめ直す良い機会にもなります。

本当の学習とは、自分で行動し、体験することで得られます。冬休み中の毎日の時間を疎かにせず、有意義な年末年始を過ごしてください。「未来は今日の中にあり」です。

2年生 修学旅行

1月26日～28日の2泊3日で2年生は長崎・佐賀・福岡・熊本へ修学旅行に行ってきました。事前学習で学び、文化祭の劇のテーマにもなった永井隆博士記念館を巡ったり、被爆者体験講話を聞いたりして教室では感じる事ができない長崎の町の雰囲気を通して平和学習を行うことが出来ました。有田焼工房での絵付け体験やマリンワールドのバックヤードツアーなど盛りだくさんの行程で充実した2泊3日になりました。



1日目～2日目は冷たい雨が降る中のバス移動でしたが、奇跡的に長崎の町をガイドさんと散策する時には雨が止んでくれました。



マリンワールドのバックヤードでは大型水槽の上から見学し、水族館のしくみや魚の生態等たくさんの情報が得られました。

校内駅伝大会

12月13日(金)3・4校時に校内駅伝大会が開かれました。3学年合同で開催し、保護者の応援も昨年よりも多いため、各学級の駅伝チームが力走しました。



自分の精一杯の走りを次の走者へ繋げます。体育の授業で1カ月ほど取り組んできた長距離走ですが、仲間に襷を繋げるために精一杯走った結果、自己ベストを記録した人もたくさんいたようです。きつくても最後まで足を止めることなく走り切った生徒の表情はとても満たされたものでした。応援する方も力をもらえました。

地域行事へ出演・ボランティア多数

11月後半から12月上旬にかけて、本校ボランティアグループスパシーバや吹奏楽部、文化祭でグループ・個人発表した生徒のみなさんが地域の生涯学習大会や福祉大会、交流会等へ積極的に参加しました。元気いっぱいな2年生のダンス発表や迫力ある吹奏楽部の演奏、曾於市子ども議会での提案や大切に思っている家族への思いを綴った作文などを披露する機会になりました。また、受付や高齢者の参加者への補助や支援を行ったスパシーバのみなさんも、すてきな笑顔で活動していました。



生徒の活躍

- 第26回南九州市かわなべ青の俳句大会
入選 2年 坂本 結愛
- 令和6年度曾於市「税を考える週間」作品展 標語の部
鹿児島県大隅地域振興局長賞
3年 小松 華奈
曾於市法人会長賞
3年 石田 七海
曾於市教育長賞
3年 馬越 陸音
- 曾於市読書感想文コンクール
入選 1年 南 奏穂
2年 上村 瑠依
3年 本村 愛莉
- 第51回県吹奏楽ソロコンテスト
銀賞 3年 畑中 優也
2年 河路 紗那

薬物乱用防止教室

SOSの出し方教室

12月12日(木)に宮崎ダルクより講師を招き、薬物乱用防止教室、13日(金)にはスクールカウンセラーの森吉先生によるSOSの出し方教室が行われました。どちらも全校生徒対象に体育館で行われました。ダルクの方々のからは薬物依存の恐ろしさや支える家族の苦しさについて、森吉先生からはストレスとの上手な向き合い方を学ぶことが出来ました。

スクールカウンセリングを希望する場合は担任または保健室、教頭まで問い合わせてください。
次のカウンセラー来校
予定は1月16日・23日です。

